

報道機関各位

プレスリリース

令和4年11月14日

北島康介氏が「習慣化の先にある未来」をテーマに講演

12月2日「未来を拓く子供応援フォーラム」を開催

- 独立行政法人国立青少年教育振興機構（本部：東京都渋谷区、理事長：古川 和）は、令和4年12月2日（金）に、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、「令和4年度 未来を拓く子供応援フォーラム」を開催します。
- 本フォーラムは、青少年期における体験の重要性や青少年期における基本的な生活習慣を身につけることの重要性について、青少年教育関係者をはじめ多くの方々に理解を深めていただくことを目的とするものです。
- トークショーには、アテネオリンピック・北京オリンピック競泳金メダリストの北島 康介氏をお招きし、「習慣化の先にある未来」と題して講演を行います。また、続くシンポジウムでは、「コロナ時代の子供の健やかな未来を切り拓くための社会を考える」というテーマのもと、飛騨市学校保健会、伊藤 真理子氏（公益財団法人ダノン健康栄養財団）、蓮見 直子氏（国立諫早青少年自然の家所長）を情報提供者としてお招きします。
- 「令和4年度 未来を拓く子供応援フォーラム」の概要
 - ・ 日 時 令和4年12月2日（金）13:30～16:00（13:00 開会）
 - ・ 対 象 青少年教育関係者、地域で青少年の育成にかかわる方、行政関係者、教育関係者、保護者、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会員 等 300名程度
 - ・ お申込 WEB フォームにて受付 ※申し込み期限：11月22日（火）
- 取材について
 - ・ 本事業に関する取材を希望する場合には、別紙 取材申込書にて、下記お問合せ先まで御連絡をお願いいたします。
 - ・ 取材にあたっては、現場の担当者の指示に必ず従っていただきますようお願いいたします。

【お問合せ先】

国立青少年教育振興機構 総務企画部広報課（〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1）

TEL:03-6407-7626 / E-mail:honbu-kouhou@niye.go.jp

令和4年度 未来を拓く 子供応援フォーラム

本フォーラムは、青少年期における体験の重要性や青少年期における基本的生活習慣を身につけることの重要性について、青少年教育関係者をはじめ多くの方々に理解を深めていただくことを目的に開催いたします。

トークショー

講師

北島 康介 氏

演題

「習慣化の先にある未来」



Profile

2004年アテネオリンピックでは100m・200m平泳ぎで金メダルを獲得。
2008年北京オリンピックでも両種目で金メダルを獲得し、日本人唯一となる2種目2連覇を達成。
2012年ロンドンオリンピックでは、4x100mメドレーリレーで銀メダルを獲得するなどオリンピックを始めとした多くの国際大会で活躍。
2016年4月のオリンピック選考会で競技活動を引退。
引退後は、東京都水泳協会の会長を務め、自身の冠大会「KOSUKE KITAJIMA CUP」を開催。
また、2020年からはインターナショナル・スイミング・リーグ (ISL) のTokyo Frog Kingsのゼネラルマネージャーを務めている。

場 所

国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 大ホール 東京都渋谷区代々木神園町3-1

プログラム

13:00 ~ 13:30	開会 主催者挨拶 体験の風をおこそう運動推進委員会 委員長代理 古川 和 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 会長 遠山 敦子 御来賓挨拶 文部科学省
13:30 ~ 14:20	トークショー 講師：北島 康介 氏 (アテネオリンピック・北京オリンピック競泳金メダリスト) 演題：「習慣化の先にある未来」
14:20 ~ 14:30	休憩
14:30 ~ 16:00	シンポジウム テーマ：コロナ時代、子供の健やかな未来を切り拓くための社会を考える ～子供を取り巻く周囲の大人、それぞれの果たす役割とは～ コーディネーター：青山 鉄兵 氏 (国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター副センター長) 情報提供者：健康に生きるために良い生活習慣をつくる児童生徒の育成を目指した 取組の報告 飛騨市学校保健会 規則正しい生活習慣を体験活動の側面から改善を図る取組の報告 伊藤 真理子 氏 (公益財団法人ダノン健康栄養財団) 青少年教育施設で実践するこれからの体験の風をおこそう運動について 蓮見 直子 氏 (国立諫早青少年自然の家所長)
16:00	閉会

令和4年

12/2 金

定員
300名
程度

参加対象者

青少年教育関係者、地域で青少年の育成にかかわる方、行政関係者、
教育関係者、保護者、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会員 等

主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 体験の風をおこそう運動推進委員会
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会
後 援 文部科学省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、
(予定) 全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国特別支援学校長会

参加には申し込みが
必要になります。
詳しくは裏面を
ご確認ください。

令和4年度 未来を拓く 子供応援フォーラム

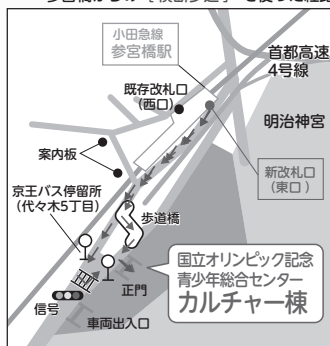
アクセス

- 小田急線「参宮橋駅」下車 徒歩約7分
- 東京メトロ千代田線「代々木公園駅」下車 徒歩約10分
(代々木公園方面4番出口)
- 京王バス「代々木五丁目」バス停 徒歩10分
(新宿駅から) 新宿駅西口バスターミナル
(宿51系 渋谷駅行き) 乗車
(渋谷駅から) 渋谷駅西口バスターミナル
(宿51系 新宿駅行き) 乗車

最寄り駅まで

〈東京駅から〉
JR中央線 約14分「新宿駅」乗り換え
小田急線 「新宿駅」から各駅停車約3分
「参宮橋駅」下車

〈羽田空港から〉
東京モノレール 約23分
「浜松町駅」乗り換え
JR山手線(外回り)
「浜松町駅」から約23分「新宿駅」乗り換え
小田急線
「新宿駅」から各駅停車約3分「参宮橋駅」下車



申し込み方法

定員300名程度

申し込み期限

11月22日(火)



スマートフォン

<https://forms.office.com/r/04XpAEY9Yp> にアクセスして必要事項を入力の上、お申込みください。
ご記入されたメールアドレスへ、申込受付完了のメールを送信しますのでご確認をお願いします。
メールが届かないなど、ご不明な点等がございましたら、事業担当者までご連絡ください。

下記のQRコードから
申込が可能です



パソコン

インターネット検索エンジンにて、「独立行政法人国立青少年教育振興機構」のホームページ(<https://www.niye.go.jp/>)を検索の上ご確認ください。トップページの事業申込ページ(<https://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html>)のバナーをクリックしていただき、「未来を拓く子供応援フォーラム」の申込フォームからお申込みください。

こちらをご覧ください

青少年機構

検索

※当日、受付の際には、申込完了画面若しくは印刷したものをご提示ください。

新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、次に該当する方はご来場いただくことができません。

- ・ 37.5 度以上の発熱がある場合 ・ 平熱比 +1 度以上の発熱がある場合 ・ 息苦しさ(呼吸困難) ・ 強いだるさがある場合
- ・ 軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合 ・ その他体調が優れない場合

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、開催内容が変更若しくは中止となる場合があります。

事業に関するお問合せ 国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業課 TEL: 03-6407-7683 (受付時間 9:30~17:00 土日・祝日を除く)

【個人情報の取り扱いについて】

- ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。
- 当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

令和4年度 未来を拓く子供応援フォーラム 開催要項

日 時 令和4年12月2日（金）13:00～16:00

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
体験の風をおこそう運動推進委員会、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会

後 援 文部科学省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、
(予定) 全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国特別支援学校長会

趣 旨 青少年期における体験の重要性や青少年期における基本的な生活習慣を身につけることの重要性について、青少年教育関係者をはじめ多くの方々に理解を深めていただくことを目的とする。

募集人数 300名程度

参加対象者 青少年教育関係者、地域で青少年の育成にかかわる方、行政関係者、教育関係者、保護者、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会員 等

内 容

13:00～13:30 開会

主催者挨拶 体験の風をおこそう運動推進委員会 委員長代理 古川 和
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 会長 遠山 敦子
御来賓挨拶 文部科学省

13:30～14:20 トークショー

講師：北島 康介 氏
(アテネオリンピック・北京オリンピック競泳金メダリスト)
演題：「習慣化の先にある未来」

14:20～14:30 休憩

14:30～16:00 シンポジウム

テーマ：コロナ時代、子供の健やかな未来を切り拓くための社会を考える
～子供を取り巻く周囲の大人、それぞれの果たす役割とは～
コーディネーター：青山 鉄兵 氏
(国立青少年教育振興機構
青少年教育研究センター副センター長)

情報提供者：

健康に生きるために良い生活習慣をつくる児童生徒の育成を目指した取組の報告
飛騨市学校保健会
規則正しい生活習慣を体験活動の側面から改善を図る取組の報告
伊藤 真理子 氏 (公益財団法人ダノン健康栄養財団)
青少年教育施設で実践するこれからの体験の風をおこそう運動について
蓮見 直子 氏 (国立諫早青少年自然の家所長)

16:00 閉会

※事業に関する取材をご希望の方は、必要事項をご記入の上、
e-mail(honbu-kouhou@niye.go.jp)にて、国立青少年教育振興機構広報課までご連絡ください。

取材申込書

以下のとおり取材を申し込みます。

件 名	「未来を拓く子供応援フォーラム」
所属機関	
氏 名 (カメラマンを含む全 員の名前を記載)	
カメラの有無	ムービー スチール (ハンディーのムービーカメラ含む) なし ※ ○で囲んでください
連 絡 先	TEL: (当日の緊急連絡先<携帯電話等>:) FAX: Mail: